



生活指導だより

平成28年12月21日

練馬区立早宮小学校

生活指導主幹 菅野 泰弘

年の瀬もいよいよ押しつまり、今年もまさに暮れようとしています。

本校では、11月中旬より胃腸炎の症状で体調を崩す児童が増え、現在でも欠席数が多い状態が続いています。時には、子供たち同士の関わり合いを少なくするように、学級の枠を越えた少人数指導を控えて学習するように対応したこともありました。学校生活では、うがい、特に手洗いを励行し、子供たちに声を掛けながら、できるだけ健康な生活を送れるように指導しています。ご家庭でも、同様に声掛けをお願いします。

また、保健だより等でもお伝えしていますが、体調が良くないと感じられるときには、早い段階で十分に体を休めるようにしてください。

一方、12月上旬からは、持久走タイムの取組が始まりました。校庭が使用できるときには、中休みの後半の時間を使って、全校の子供たちが校庭で3分間のジョギングを行っています。日頃、休み時間を校舎内で過ごすことの多い子供たちにも声を掛け、軽やかな音楽に合わせて持久走タイムを過ごすことで、持久力の向上を図っています。

子供たちの話に耳を傾けると、学校生活以外でもジョギングをしている人もいます。適度な運動は、心も体も健康な生活につながります。自主的な取組を、今後も大切にしてほしいと思います。

保護者の方々・地域の方々からのご指摘について

日常的な子供たちの姿を見守ってくださっている皆様からのご指摘です。子供たちには、よくよく指導していますが、なかなか生活全体で、行動を正せないこともあるようです。気になる子供たちの言動を見かけた際には、ぜひその場で声を掛けてくださるよう、また、大人が模範となる言動を示せるようお願いいたします。

- 道を広がって登下校している。
- ポケットに手を入れたまま登下校している。
- 車や自転車と接触しそうな歩き方をしている。
- 集団住宅内で遊んでいる。
- 子供たち同士の言葉づかいがとても気になる。
- 言動を注意しても、まるで反応がない。聞く耳をもたない。

来年1月の「心のふれあい週間」「心のふれあいDAY」についてお知らせします。詳しくは、また『生活指導だより1月号』でお伝えします。

平成29年1月『心のふれあい週間』について

- ① 1年生が主体となる「あいさつ運動」を行います。【児童同士のふれあい】
- ② 1月23日(月)・学校公開1日目は「心のふれあいDAY」です。
- ③ 学習面・生活面への個別指導を行います。【教師と児童のふれあい】



最後になりますが、本年も大変お世話になりました。来年も、早宮小学校の子供たちが、安全で安心な生活が送れるよう、保護者・地域・学校が協力して取り組みたいと思います。お困りやお気付きのことがございましたら、学校にご相談ください。よろしく申し上げます。皆様、良いお年をお迎えください。